

阿蘇の風

文責..後藤 昭

久しぶりの大雪 子どもたち大歓迎

1月24日（水）阿蘇地方に大雪と呼べるような積雪がありました。午前6時ごろから次第に雪の降り方が激しくなりまして。登校を見守っていたたく「阿蘇っ子見守り隊」の方々のお話では、「数年ぶりに降ったな」「わしどんの子どものころは、膝くらいまで降り寄ったもんな」「あそこん坂で竹そりで滑りよった」など楽しそうで貴重なお話をしてくださりました。

雪によるスリップ事故が予想されるなど非常に厳しい状況でも朝の見守りをしていただいた「阿蘇っ子見守り隊」のみならず、本当にありがとうございます。



学校では、子どもたちの登校に向けて、職員一丸となって児童玄関に続く道を除雪したり、児童玄関前の階段をできるだけ滑らないようにしたり、車の送迎で事故が起これないようにように駐車場周辺を除雪したりなど準備しました。

子どもたちが登校してくると、みんな、早速運動場へ出て雪合戦が始まりました。学年ごとに遊んでいるところもあれば、異学年で触れ合っているところもありました。日中の気温も氷点下という寒さ厳しいなか一日中、雪と大いに触れ合った子どもたちでした。

雪による事故等も心配しまし

たが、何とか無事に過ごせたようでした。

お子様を送り出していただきありがとうございます。思い出に残る貴重な一日になったことだと思えます。

